

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2016年9月6日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2016/09/06 12:25
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2016年9月6日号

1. 学会関連情報

○ホームページ更新

- ・ 企画委員会 日本保健物理学会シンポジウム開催案内が掲載されました。

放射線防護標準化委員会—ガイドライン紹介—

福島第一原子力発電所事故復旧時の放射線管理の課題 ～水晶体被ばく・生物影響の観点から～

(11月28日、東大工学部2号館212講義室)

参加ご希望の方は11月22日までに、学会事務局 (exec.off@jhps.or.jp) へメールにてお申し込みください。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=32>

○「内部被ばく影響評価」委員会 第2回会合開催 (10月13日、TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)

学会員の方はオブザーバとして参加が可能です。

会場の大ささの都合上、参加を希望される方は事前にご一報いただけますようお願いします。

問合せ先：石川徹夫 (福島県立医科大学) (isikawat@fmu.ac.jp)

2. 関連する研究動向

○Medicine August, 2016 原発事故後4年間における福島の18歳以下の子供について、外部被ばく線量と甲状腺がん発症との間に有意な相関は認められない。

Comparison of childhood thyroid cancer prevalence among 3 areas based on external radiation dose after the Fukushima Daiichi nuclear power plant accident:

The Fukushima health management survey: Open access

Ohira T et al

http://journals.lww.com/md-journal/Fulltext/2016/08300/Comparison_of_childhood_thyroid_cancer_prevalence.15.aspx

○日本原子力研究開発機構 JAEA-Review 2016-013 軽水炉の過酷な状況に起因する緊急事態において公衆を防護するための措置 (翻訳資料) 公開

訳者：本間 俊充；高原 省五；飯島 正史；佐藤 宗平；木村 仁宣；嶋田 和真

<http://htn.to/wYy3yn>

○量子科学技術研究開発機構 量子ビーム部門技術シーズ集を公開

http://www.qubs.qst.go.jp/seeds_j.html

○IAEA SAFRON (Safety in Radiation Oncology) Newsletter on Patient Safety in Radiotherapy レリース

<http://www.irpa.net/docs/SAFRON-August2016.pdf>

○環境省 福島第一原発周辺における野生動植物への放射線影響調査 平成24年度から平成27年度までの調査結果をとりまとめについて (8月30日)

被ばく線量率を環境試料と生物試料の放射性核種濃度から ERICA ツールを用いて保守的に評価した結果、一部の地域/動物種で、繁殖率低下、寿命短縮、罹患率の上昇、繁殖成功率の低下等の可能性が否定できない程度の数値が得られた。

http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-wl.html

○日本原子力学会 日本原子力学会標準委員会技術レポートを発行

原子力安全の基本的考え方について 第I編 別冊2 AESJ-SC-TR005 (ANX2) : 2015深層防護の実装の考え方

<http://www.aesj.net/publish-1221>

3. ニュースや社会の動き

○原子力規制委員会 放射性同位元素使用施設等の規制に関する検討チーム第4回会合 (8月9日開催)

http://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/youshikisya/ri_shisetsu_kisei/00000007.html

○原子力規制委員会 放射性同位元素使用施設等の規制に関する検討チーム第5回会合 (8月31日開催)

放射性同位元素使用施設等の規制の見直しに関する中間とりまとめ (案) を公開

(8月31日)

https://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/youshikisya/ri_shisetsu_kisei/00000009.html

○原子力規制委員会 日本原子力研究開発機構の平成27年度の業務の実績に関する評価 (案) を公開

(第27回原子力規制委員会 (8月24日開催) 資料)

<https://www.nsr.go.jp/data/000161482.pdf>

○原子力規制委員会 放射線医学総合研究所の業務の実績に関する評価 (案) を公開

(第27回原子力規制委員会 (8月24日開催) 資料)

<https://www.nsr.go.jp/data/000161457.pdf>

○大学等放射線施設協議会 「大学等における放射線安全管理の実際2016年改訂版」を発行

<http://www.adthree.com/publish/2016/08/2016houshasen.html>

○経済産業省 帰還困難区域の取扱いに関する考え方 帰還困難区域のうち、一部を5年を目途に避難指示を解除し、居住を可能とすることを旨とする「復興拠点」を整備（8月31日）

<http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/kinkyu.html>

○東京電力 原子力人材育成センターの設置 福島第二に常駐し、原子力部門の全社員が原子力安全を高める知識・スキルを継続的に学ぶ機会を提供

http://www.tepco.co.jp/press/release/2016/1319702_8626.html

4. これからのイベント

○Joint IES-ICRP Symposium on Environmental Protection within the ICRP System of Radiological Protection

（10月4日、六ヶ所村 スワニー、環境科学技術研究所とICRPの第5委員会との共催）

<http://www.icrp.org/docs/Joint%20IES-ICRP%20Symposium%20Oct%202016%20First%20Announcement.pdf>

○原子力発電環境整備機構 NUMOセーフティケースに関する外部専門家ワークショップ（9月21日、大阪科学技術センター、9月23日、三田NNホール）

～高レベル放射性廃棄物およびTRU廃棄物の安全な地層処分をどのように実現するのかを説明するための包括的技術報告書の内容について～

<http://www.seg.j.org/topics/2016/08/numo-1.html>

○日本放射線安全管理学会 第15回学術大会（11月30日?12月2日、岡山大学津島キャンパス）（発表申込締切：9月16日）

<http://2016okayama.jrsm.jp/wordpress/>

○日本原子力学会「2016年秋の大会」委員会セッション 福島特別プロジェクトからの見解 福島への帰還・復興を進めるために（一般非公開）

（9月9日13:00 ? 14:30、久留米シティプラザ スタジオ3 H会場）

http://www.aes.j.net/document/2016fall_program.pdf

○経済産業省 資源のない日本、将来のエネルギーの姿に関する講演会in大阪（9月12日、大阪科学技術センター）

<http://web.apollon.nta.co.jp/energy-mix-info/files/osaka.pdf>

○日本アイソトープ協会 放射線安全取扱部会

・中国・四国支部研修会（9月16日、岡山大学自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門鹿田施設）

～環境中のラドン濃度の測定と評価に関する情報提供と講演～（申込締切：9月8日）

<https://jrias.smtg.jp/public/seminar/view/54>

・中部支部「名古屋陽子線治療センターの見学会」(9月26日、名古屋陽子線治療センター) (申込締切:9月16日)

<https://jrias.smtg.jp/public/seminar/view/42>

・九州支部研修会(11月25日、宮日会館)

～眼の水晶体の放射線影響評価と線量限度に関する最近の動向、熊本地震の被害状況及び対策等～(申込締切:11月17日)

<https://jrias.smtg.jp/public/seminar/view/55>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○日本原子力研究開発機構 特定課題推進員(廃炉国際共同研究センター) (応募締切:9月16日)

<http://www.jaea.go.jp/saiyou/employment/564/>

○大阪大学大学院理学研究科 医理核連携教育研究拠点 特任助教(応募締切:9月30日)

<http://medsci.prc.sci.osaka-u.ac.jp/news/331>

○東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所 助教(応募締切:10月13日)

<http://www.lane.iir.titech.ac.jp/jp/openings/2016/161013.pdf>

○量子科学技術研究開発機構 安全管理部 技術職(応募締切:10月31日)

<http://www.qst.go.jp/information/itemid050-000637.html>

○イーター国際核融合エネルギー機構における各種職員公募

<http://www.iter.org/Pages/Jobs.aspx>

既発行の新Newsletterはこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/newsletter/index.html>

新Newsletterにて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

— —
【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp

— —

